

平成 28 年度 指定管理者モニタリングレポート

施 設 名 称	浜田市世界こども美術館創作活動館	
指定管理者	名 称	公益財団法人浜田市教育文化振興事業団
	代 表 者	理事長 竹中 弘忠
	住 所	浜田市黒川町 4175 番地
モニタリング の実施方針・ 方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地検査、指定管理者へのヒアリング等により行いました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準や事業計画書に示された項目などを基準に具体的な業務の履行状況等についてチェックシートを用いて確認し、労働条件に関しては、労働条件チェックリストに沿って、事業場に整備されている書類を確認し「モニタリングの総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」等を記入しました。	
担 当 部 署 (問合せ先)	部 署 名	教育委員会 文化振興課 芸術文化振興係
	電話番号	0855-25-9730
	E-mail	bunka@city.hamada.lg.jp

■ モニタリングの総合コメント

浜田市世界こども美術館は、平成 24 年度から平成 28 年度までの 5 年間の協定に基づき、公益財団法人浜田市教育文化振興事業団により施設管理、自主事業を実施されています。

指定管理者は、当該施設の管理運営を行うために設立された法人で、専門職員である学芸員 3 人（うち市派遣 1 人）を有し、施設開設当初から管理運営を受託していたこともあり、受付事務、施設設備の管理状況、自主事業実施のノウハウなど業務に精通しています。引き続き、今後とも協定書の規定に基づき適正に業務執行され、施設設置目的に沿った成果を得られるよう期待します。

今年度の延べ入館者は 47,703 人で前年度 51,968 人との比較は 92%、4,265 人減となり、目標数 50,000 人も達成できませんでした。人口減少、とりわけ事業の対象であるこども（園児・児童・生徒）の減少が激しい状況ではありますが、集客力と魅力を兼ね備えた展覧会の開催に向けた検討と企画立案により、入館者数の回復を目指していただきたいと思います。

経営状況に関しては、自主事業において宝くじ事業や地域創造、エネルギーなどの団体助成金、補助金事業を積極的に活用して事業運営を行っていることは評価できます。しかし、管理運営事業の市補助金等の見直しを進めているなか、更なる効率的な運営を求めます。

館内は、常に環境美化に努められていますが、以前からの懸案である館内のバックヤード側の階段及び搬入口に展示物で使用した各種道具などが置いてあり、狭くなっている点について、再度改善をお願いしました。この件については、収蔵庫の狭隘によることも原因と思われるため、市とともに解決に向け検討を継続する必要があります。

以上のことから、指定管理者は条例・規則を遵守し、協定書等に定める業務を適

正に実施しており、総合的に判断し「良好」と評価しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

事業・活動が子どもを主な対象としており、観覧料等事業収入増を多く望むことは困難ですが、今後も経費面等を考慮しながら、集客力のある魅力的な企画展の実施を検討する必要があります。そのためには、実施済みの事業について十分な自己評価をし、効果の確認を行う必要があります。このことについては、お互いに確認をしましたが、より来館者に喜んでいただける企画の実施に向けて継続検討することを重ねて依頼いたしました。美術館の情報発信については、県内関連施設・機関へのポスター・チラシの掲示やホームページを主な手段としていますが、更にマスコミを活用した発信を工夫する必要があります。

施設竣工から 20 年が経過し、施設・設備の老朽劣化が進んでいます。多額な修繕工事を回避するためにも、職員による日常の細かな点検や、早めの補修による施設の適切な保持が求められますので、実施するよう依頼をしました。

■ 個別評価

I 基本的な考え方

① 目的、公平性、効果等への所見

子どもたちの創造力を育成するとともに、国際交流を進め文化の振興に寄与するという施設の設置目的に沿って、小学校・幼稚園・保育所等との連携によるミュージアムスクール、週末・祝日のホリデー創作活動などを実施しており、平成 28 年度は延べ 10,082 人（前年度比 87%）の参加がありました。また、市民の文化意識向上のための多様な展覧会を企画・開催し、平成 28 年度は延べ 29,173 人（前年度比 89%）の観覧者がありました。

少子高齢化、人口の減少が続く中、観覧者の増加という目に見える効果をすぐに表すことは困難ですが、目的に沿った事業の展開がなされ、これを地道に継続することが浜田市の文化振興に寄与していくものと考えます。

II 業務内容

① 事業への具体的取り組み方について

事業計画書に基づき、自主事業や施設運営に関する業務として、子ども対象の創作活動や子どもたちの作品を無審査で展覧するアンデパンダン展、地域文化の振興を目指す神楽展等、また、国際交流につながる外国の子供たちの作品展示など、年間を通して多彩な事業を実施されました。

平成 23 年度から継続して活用している、文化庁の補助事業を利用し「石見神楽と浜田の伝統展」（展覧会事業）、「伝統文化フェスティバル」（イベント事業）を行い、石見地方の伝統文化の魅力を存分に紹介するなど、地域文化振興に寄与する事業にも積極的に取り組んでいます。また、文化庁の他の支援事業を利用した「第 20 回浜田こどもアンデパンダン展」事業では、イギリス・フランスの美術教育者を招聘し、市内の子どもたちとワークショップを通じて創造力の育成や国際交流の機会の提供に努めるとともに、開館 20 周年記念事業とタイアップして式典や記念イベントを開催されました。

現代美術展覧会についても、公益財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業（地域の芸術環境づくり助成事業）に積極的に応募し、採択され「スペースアート展」や廃材であるダンボールを用いた「ダンボールの変身展」を

開催されました。
② 施設の運営体制や組織について 非常勤館長（月 14 日勤務）のもと、学芸係に学芸員 3 人（市職員 1 人、事業団正規 1 人、嘱託 1 人）、補助員 1 人（嘱託）、事務職員 1 人（正規）及び受付係の 2 人（臨時）、合計 8 人の職員を配置しています。ローテーションの見直しを行い、最小限の人数で最大の効果を生み出すよう努力しているものと認められます。 労働条件に関しては、概ね適正に処理されていきました。公益財団法人浜田市教育文化振興事業団の就業規則が適用され、事業所に設置されていることを確認しました。なお、36 協定の締結及び労働基準監督署への届出が必要であること及び雇入れ時の健康診断の実施と再検査等の受診指導が必要であることについて指示しました。
③ 適切な事務や経理について 施設の利用関係事務は、例規に沿って適正に処理されていきました。 また、経理関係事務についても、指定管理者の組織内に専門担当者を設け、公認会計士の指導の下で適正に処理され、施設使用料や自主事業入場料等の収入についても、出納簿への記帳や銀行への入金等適正に管理されていきました。なお、指定管理者の組織内委員によって中間・決算監査もそれぞれ実施され、特に指摘事項も受けていませんでした。
④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について 各種危機発生時の対応マニュアルが整備されており、施設・設備の安全保守点検、情報管理、職員による避難訓練も適正に実施されていきました。 なお、平成 28 年度において危機事案、人身事故等は発生しておりません。
⑤ その他業務内容について 指定管理者は、学校の夏期休業期間中における無休開館、正月 2 日からの臨時開館等利用者へのサービス向上に努めています。 また、利用者から①トイレ入口の段差をなくしてほしい。②多目的トイレや洋式トイレを増やしてほしい。③洗面台が高くて小さいお子さんが自分で手を洗えない。などの多様な要求・意見が寄せられています。 これらの要求・意見に対し、指定管理者は、平成 28 年度には③について、洗面台に子ども用踏み台を設置し対応されました。更に 2 階ロビーから 3 階多目的ホールへ通じる階段に手すりを設置するなどの対応も行いました。 施設設置者としては、残念ながら予算の確保が難しい状況ですが、指定管理者とのヒアリングや施設管理を踏まえ、可能な対応策の検討が必要であると考えます。

※「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施 設 名	浜田市世界こども美術館創作活動館	
所 在 地	浜田市野原町 859 番地 1	
開設年月	平成 8 年 11 月	
設置条例	浜田市世界こども美術館創作活動館条例	
設置目的	子供の美術鑑賞及び創造力の育成を図り、海外の子供たちとの文化交流を推進するとともに、美術に関する市民の知識及び文化の振興に寄与するため。	
施設の概要	敷地面積	7,100 m ²
	延床面積	3,609 m ²
	施設内容	1階 創作室、図書室 2階 受付、館長室、会議室、事務室、収蔵庫、 ミュージアムショップ 3階 多目的ホール、展示室 4,5階 展示室
	事業内容	①美術品及びその他美術に関する各種資料を収集、保管並びに展示すること。 ②美術に関する調査研究及び教育普及活動を行うこと。 ③創作活動の支援及び造形実技に関する講座等を企画並びに運営すること。 ④美術に関する展覧会、講演会、研究会、映写会等を開催すること。 ⑤その他必要な事業

2 運営実績

項 目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
開館日数	292 日	294 日	294 日
開館時間	9 : 00～21 : 00	9 : 00～21 : 00	9 : 00～21 : 00
※夜間利用がない時は	9 : 00～17 : 00	9 : 00～17 : 00	9 : 00～17 : 00

3 利用実績

項 目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
延べ利用者数	51,968 人	50,000 人	47,703 人
施設利用料金	73,522 円	200,000 円	125,695 円

4 収支実績

(単位：円)

世界こども美術館管理運営事業

収入

項 目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
市指定管理委託料	19,200,759	19,600,000	20,325,064
市管理補助金	28,512,000	37,013,000	35,572,726
施設利用収入	73,522	200,000	125,695
受取利息	99	1,000	5
雑入	52,358	36,000	47,849
指定管理事業積立預金取崩収入	4,054,891	0	0
収入計 (A)	51,893,629	56,850,000	56,071,339

支出

役員報酬支出	2,134,800	2,135,000	1,793,760
給料手当	17,860,371	18,466,000	18,262,101
福利厚生費	3,455,951	3,882,000	3,469,925
旅費交通費	0	21,000	0
消耗品費	767,395	300,000	2,383,224
光熱水費	9,643,415	11,200,000	8,917,084
燃料費	47,551	60,000	50,720
通信運搬費	202,063	260,000	216,259
保険料	48,460	60,000	48,460
手数料	1,566	4,000	1,971
使用料及び賃借料	692,013	923,000	683,568
租税公課	743,574	750,000	786,411
負担金	28,000	28,000	28,000
施設修繕費	1,470,546	1,600,000	2,309,040
委託費	17,719,385	18,000,000	18,015,400
雑費	285,687	181,000	110,235
支出計 (B)	55,100,777	57,870,000	57,076,158
収支差額 (A-B)	▲3,207,148	▲1,020,000	▲1,004,819

こども美術館自主事業

収入

項 目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
自主事業収入	7,990,670	6,565,000	7,049,070
市自主事業補助金	15,885,603	13,624,000	17,576,442
その他補助金	1,161,000	1,500,000	3,391,000
収入計 (C)	25,037,273	21,689,000	28,016,512

支出

給料手当	857,696	0	1,727,299
賃金	7,332,450	5,664,000	7,077,800
福利厚生費	116,816	0	249,754
報償費	826,328	1,346,000	1,019,300
旅費交通費	2,997,351	1,936,000	3,258,607
消耗品費	3,046,905	2,510,000	4,619,603
印刷製本費	2,614,337	3,438,000	3,391,687
資料購入費	184,666	141,000	40,180
通信運搬費	1,071,147	2,611,000	1,094,706
会場設営費	831,188	1,017,000	958,510
役務費	0	0	0
保険料	122,440	39,000	20,340
広告料	1,824,658	324,000	1,765,822
手数料	49,293	35,000	41,952
使用料及び賃借料	1,385,000	2,369,000	1,804,900
負担金	33,000	43,000	33,000
委託費	1,662,400	216,000	832,680
支出計 (D)	24,955,675	21,689,000	27,936,140
収支差額 (C-D)	81,598	0	80,372

こども美術館開館 20 周年記念事業

収入

項 目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
市 20 周年記念事業補助金	—	2,000,000	2,000,000
収入計 (E)	—	2,000,000	2,000,000

支出

賃金	—	252,000	254,204
報償費	—	321,000	320,859
旅費交通費	—	390,000	389,108
消耗品費	—	280,000	281,804
印刷製本費	—	406,000	405,612
通信運搬費	—	41,000	41,066
会場設営費	—	83,000	82,616
広告料	—	77,000	76,415
使用料及び賃借料	—	109,000	108,262
委託費	—	41,000	40,054
支出計 (F)	—	2,000,000	2,000,000
収支差額 (E-F)	—	0	0

こども美術館販売事業

収入

項 目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
販売事業収入	2,588,665	2,000,000	2,109,959
収入計 (G)	2,588,665	2,000,000	2,109,959

支出

賃金	338,250	400,000	350,200
消耗品	76,762	80,000	123,051
保険料	2,700	3,000	2,700
雑費	0	1,000	648
販売品購入費	562,820	496,000	467,068
支出計 (H)	980,532	980,000	943,667
収支差額 (G-H)	1,608,133	1,020,000	1,166,292

収入額合計 (A+C+E+G)	79,519,567	82,539,000	88,197,810
支出額合計 (B+D+F+H)	81,036,984	82,539,000	87,955,965
収支差額	▲1,517,417	0	241,845

◎事務局管理費

収入

項 目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
基本財産利益運用収入	337,643	345,000	341,350
特定資産運用収入	1,150	0	0
市事業団事務局補助金	15,230,000	15,230,000	15,230,000
受取利息	6,634	10,000	701
雑入	0	1,000	0
指定管理事業積立預金取崩収入	1,523,111	697,000	696,130
収入計 (I)	17,098,538	16,283,000	16,268,181

支出

役員報酬支出	1,284,468	1,261,000	1,369,440
給料手当	10,377,762	10,622,000	10,610,196
福利厚生費	2,429,714	2,574,000	2,467,248
旅費交通費	259,560	528,000	61,631
会議費	9,266	15,000	9,183
消耗品費	84,838	150,000	88,391
通信運搬費	167,484	223,000	204,338
手数料	831,681	952,000	878,416
使用料及び賃借料	1,514,784	1,532,000	1,522,862
租税公課	1,120	50,000	2,020
負担金	108,020	135,000	95,020
雑費	29,841	88,000	43,586
支出計 (J)	17,098,538	18,130,000	17,352,331
収支差額 (I-J)	0	▲1,847,000	▲1,084,150